

学期	月	時数	単元	内容のまとめり	学習内容	評価の観点			評価規準(B)	評価方法	
					授業	知・技	思判表	学び		授業 (家庭学習)	各種テスト 及びその他
					(家庭学習及び休業中の課題)						
1 学 期	4	5	単元1 生物の世界	1章 身近な生物の観察	【観察1】校庭周辺の生物の観察		○	○	・観察した生物の特徴をいくつか書き出し、共通点と相違点を見だし、表現している。 ・多くの生物を観察し、科学的に探究しようとしている。	ワークシート	ワークシート 章末テスト 実験プリント 思考マップ 定期テスト
					「校庭周辺の生物を観察して、生物の特徴を調べる」		○	○	・いくつかの観点や基準で、それぞれの生物を当てはめて分類し、結果をまとめ、表現している。 ・課題に沿って話し合い、観点や基準を変えて分類している。	観察、ワークシート	
				1 校庭や学校周辺の生物	【実習1】生物の分類「生物を分類する」	○			・ピンセットで花を解体し、花のつくりをまとめている。 ・身近な花のつくりの相違点を見だし、まとめている。	観察、ワークシート	
	5	12		2章 植物のなかま 1 種子をつくる植物	【実習2】花のつくり「花に共通するつくりを見つける」	○		○	・様々な花の相違点や共通するつくりについて科学的に探究しようとしている。	ペーパーテスト	
				B めしべと果実のつくり	【観察2】果実のつくり「花のどの部分が果実や種子になるか調べる」	○	○		・被子植物と裸子植物を比較して、特徴の相違点を理解している。	ワークシート ペーパーテスト	
				C 葉や根のつくり	【観察3】植物の葉や根のつくり 「植物の葉や根のつくりの共通点や相違点を調べる」	○			・観点となる特徴をあげ、植物を分類し、まとめて表現できる。	ワークシート	
				D マツやイチョウのなかま	【やってみよう】 「マツの花のつくりを調べてみよう」	○	○	○	・植物のもつ共通点や相違点をあげて、植物を分類するための知識を身に付けている。 ・観点となる特徴をあげ、植物を分類し、まとめて表現できる。 ・分類できる図や表を作成しようとしている。	ワークシート ペーパーテスト	
				2 種子をつくらない植物	【やってみよう】【胞子のうを観察してみよう】			○	・5つのグループの特徴と生活の仕方を理解し、知識を身に付けている。 ・各グループの特徴を整理し、動物を表に当てはめている。	ワークシート ペーパーテスト 観察	
				3 植物の分類	【やってみよう】【植物を分類してみよう】	○	○	○	・脊椎動物の特徴を調べて表にまとめ、科学的に探究しようとしている。		
				3章 動物のなかま 動物の体のつくり	【やってみよう】【イワシとエビの体のつくりを調べよう】			○			
	6	15		2 脊椎動物 A 脊椎動物の特徴	【やってみよう】【脊椎動物の特徴をまとめてみよう】	○	○		・観察結果を図や文章で記録している。 ・節足動物、軟体動物、その他の無脊椎動物の相違点を示している	ワークシート	
				B 体のつくりと食物	【やってみよう】【哺乳類の体のつくりを比較してみよう】		○	○	・脊椎動物と、節足動物や軟体動物の共通点や相違点を見だし、観察結果をまとめ、表現している。	ワークシート	
				3 無脊椎動物 「無脊椎動物の体のつくりや行動を調べる」	【観察4】無脊椎動物の観察 「無脊椎動物の体のつくりや行動を調べる」	○	○		・動物のもつ共通点や相違点をあげて、動物を分類するための知識を身に付けている。 ・観点をおさえて、動物の分類についてまとめ、表現している。	ワークシート ペーパーテスト	
				4 動物の分類	【やってみよう】「動物を分類してみよう」		○		ワークシート		
				1章 いろいろな物質 1 身のまわりの物質	【やってみよう】 「身のまわりのものがどのような物質でできているか例をあげてみよう」			○	・実験結果から、調べた物質が何であるかを理解している。 ・白い粉末の物質を調べる方法について計画を立て、その性質について、自らの考えをまとめている。	ワークシート	
			A 物質とは何か B 物質の性質を調べる方法	【基本操作】 「化学実験に使う主な器具の使い方」 【実験1】白い粉末の区別 「3種類の白い粉末A、B、Cの性質を調べて区別する」 【やってみよう】 「身のまわりの物質を有機物と無機物に分けてみよう」	○			・身のまわりのいろいろな物質を調べている。	ワークシート、 観察		
						○		・金属に共通な性質を調べる実験の結果が正しいかどうかを判断した上で、調べた金属に共通な性質や非金属との違いについて、自らの考えを導いたりまとめたりしている。	ワークシート		
					○			・てんびんやメスシリンダーを用いて質量や体積を測定している。 ・密度を求め、物質の種類を区別することができる。	ワークシート ペーパーテスト		
	7	6	単元2	2 金属の性質	【やってみよう】 「金属に共通な性質を調べてみよう」	○	○		・酸素や二酸化炭素の性質を理解し、それぞれの気体の集め方と関連付けて理解している。	ワークシート	
				3 密度	【やってみよう】 「密度を調べてみよう」			○	・酸素や二酸化炭素を発生させる実験を安全に正しく行い、実験結果を適切に記録したり、わかりやすく整理したりできている。	ワークシート	
				2章 気体の発生と性質 1 身のまわりの気体 A 気体の性質の調べ方	【基本操作】「気体の性質の調べ方」「気体の集め方」	○			・アンモニアの噴水実験の原理を理解し、科学的に説明できている。	ワークシート	
				B 酸素と二酸化炭素の性質	【実験2】身のまわりの気体の性質 「酸素と二酸化炭素の性質を調べる」	○	○		・水素やアンモニア、窒素などの気体の発生方法や捕集方法をその性質と関連付けて説明できている。	ワークシート	

2 学期	9	12	身のまわりの物質	2 身のまわりの現象	【やってみよう】 「アンモニアの噴水をつくってみよう」	○	○	・状態変化によって体積は変化するが質量は変化せず、物質そのものは変化しないことを説明できている。 ・物質の状態が変化するときの体積と質量の変化について調べる実験を見通しをもって行い、実験結果から、状態変化が起こるときの体積は変化するが質量は変化しないことを見だし、表現している。	ワークシート ペーパーテスト	ワークシート 章末テスト 実験プリント 思考マップ 定期テスト	
				3章 物質の状態変化 1 状態変化と質量・体積 A 固体⇄液体の状態変化	【実験3】液体⇄固体の状態変化 「ろうの状態が変化するときの体積と質量の変化を調べる」	○	○				
				B 液体⇄気体の状態変化	【やってみよう】 「エタノールで液体⇄気体の状態変化を調べてみよう」		○	・物質の状態が変化するときの温度変化のグラフから、加熱した時間と物質の温度変化の関係を読み取り、その関係を考察して、表現できる。	ワークシート		
				3 状態変化と温度	【やってみよう】「エタノールの温度変化をグラフに示してみよう」	○		★物質の状態が変化するときの温度変化をグラフに表すことができる。 物質は融点や沸点を境に状態が変化することや、融点や沸点は、物質の種類によって決まっていることを理解し、知識を身に付けている。	ワークシート ペーパーテスト		
					【基本操作】「グラフのかき方①」	○		・物質の状態が変化するときの温度変化のグラフから、ある温度で加熱し続けても温度が変わらないことを見だし、表現できる。	ワークシート		
				4 蒸留	【実験4】蒸留 「赤ワインを加熱してエタノールをとり出せるか調べ」	○	○	・水溶液の中では溶質が均一に分散していることを、粒子のモデルと関連付けて説明できている。	ワークシート		
	10	12	身のまわりの物質	4章 水溶液 1 物質の溶解と粒子	【やってみよう】 「コーヒーシュガーが水に溶けるようすをモデルで表してみよう」			・溶解度と再結晶に関する実験を見通しをもって行い、溶液から溶質を取り出せる理由に溶解度が関係していることを見いだして表現している。 ・溶液から溶質を取り出す方法を考えて実験を行い、溶液から溶質を取り出せた理由について、溶解度曲線を使って表現している。	ワークシート		
				2 溶解度と再結晶	【基本操作】「ろ過」 【実験5】再結晶「水溶液から物質をとり出す」	○	○	・溶解度と再結晶の実験に興味をもち、物質が水に溶ける限度の量から、どのようにしたら溶液から物質を取り出せるか試行錯誤しようとしている。	ワークシート		
				3 水溶液の濃度	水溶液の濃度について考える。		○	・砂糖水の甘さを比べる例などから、水溶液の濃さを表す方法について問題を見いだして表現している。 ・質量パーセント濃度の定義と求め方について理解している。	ワークシート ペーパーテスト		
				1章 光の性質(9時間) 1 光の進み方ともの見え方	光が進む様子を観察し、光が直進することや光源から出た光が目には届くことに見えることを見いだして理解する	○		・光が進む様子を観察し、光が直進することや光が目には届くことでものが見えることを見いだして表現できる。	ワークシート		
				2 光の反射	【実験1】光の反射「光を鏡で反射させて反射光の進み方を調べる」 【やってみよう】「鏡に映る像の位置を調べてみよう」	○	○	・光が反射するときの規則性を説明できる。 ・光の反射について問題を見だし、光の反射の実験を行い、実験結果から入射角と反射角が等しいことを見いだして表現できる。	ワークシート		
				3 光の屈折	【実験2】光の屈折「光がガラスを通るときの進み方を調べる」	○		・光が屈折するときの規則性を説明できる。	ワークシート		
	11	12	身のまわりの現象	4 凸レンズのはたらき	【実験3】凸レンズによる像「凸レンズによる像のでき方を調べる」 【やってみよう】「目の模型をつくってみよう」	○	○	・凸レンズによる像ができるときの物体と像の位置、像の大きさや向きの関係を説明している。 ・教科書の記述に沿って、スクリーンに像を結ばせ、像を作図している。	ワークシート		
				5 光と色	【やってみよう】「虹をつくってみよう」	○	○	○	・光と色について、設定した課題に沿って実験を行い、調べようとしている。		ワークシート
				2章 音の性質(4時間) 1 光の進み方ともの見え方	【やってみよう】「音がどこを伝わっているか調べてみよう」	○			・音がものの振動によって発生し、空気中を伝えることについて説明している。		ワークシート
				2 音の大きさや高さ	【実験4】音の大きさや高さ「弦をはじいたときの音の大きさや高さを調べる」	○	○	○	・音の大きさと振幅、音の高さと振動数の関係を説明している。 ・実験結果から音の大きさや高さを決める条件を見いだして表現している。		ワークシート
				3章 力のはたらき(7時間) 1 力のはたらきと種類	【やってみよう】「力を探して分類してみよう」	○			・物体に力が働いたときに、物体が変形したり運動の様子が変わったりすること、重力や摩擦力など力には種類があることを説明している。		ワークシート
				2 力の表し方	【やってみよう】「力の大きさ体感してみよう」	○			・指示された作用点や矢印の長さで、力を作図している。		ワークシート
	12	12	身のまわりの現象	3 力の大きさとばねの伸び	【実験5】力の大きさとばねの伸び 「力の大きさとばねの伸びの関係を調べる」	○	○		・ばねの伸びは加えた力に比例することを理解し、説明している。		ワークシート
				4 力のつり合い	【やってみよう】 「つり合っている2つの力の大きさと向きを調べてみよう」	○	○	○	・2力のつり合いの条件を理解し、示された例について、物体に働いてつり合っている2力について説明している。・教科書の記述に沿って、2力がつり合うときの大きさや向きの関係を調べている。		ワークシート
1章 火山 1 火山の活動 A 火山噴出物				【観察1】火山噴出物の観察 「いろいろな火山噴出物の特徴を調べる」	○			・火山噴出物を観察器具を使って観察し、特徴を記録している。	ワークシート		
				【やってみよう】 「ねばりけのちがいでできる火山の形との関係を調べてみよう」	○	○		・マグマの粘りけ、溶岩の色、火山の形、噴火活動の様子の違いをまとめ、表現することができている。 ・マグマの性質による溶岩の色、火山の形、噴火活動の様子の違いを理解している。	ワークシート		
				【やってみよう】 「マグマのねばりけと火山の特徴を表にまとめよう」		○			ワークシート		

3 学 期	1	9	単 元 4	大 地 の 変 化	2 マグマが固まった岩石 A 火山灰などに含まれる粒	「火山灰や軽石に含まれる鉱物の特徴を調べる」	○			・火山灰・軽石に含まれる鉱物や火山岩・深成岩を観察し、記録することができる。 ・火山岩、深成岩の組織の違いとマグマの冷え方との関係について理解し、知識を身に付けている。 ・火山岩、深成岩の組織の違いとマグマの冷え方を関連付け、考えをまとめ、表現できている。	ワークシート	ワークシート 章末テスト 実験プリント 思考マップ 定期テスト	
					B マグマが固まってできた火成岩	【観察2】火山灰の観察 「火山灰や軽石に含まれる鉱物の特徴を調べる」	○				ペーパーテスト		
						【観察3】火成岩の観察 「火山岩と深成岩のつくりのちがいを調べる」	○				ワークシート		
					3 火山の災害	【やってみよう】 「火山の災害について調べてみよう」	○				・火山岩と深成岩の特徴、火成岩の色の違いに興味をもって調べることができる		ワークシート
					2章 地震(6時間) 1 地震の揺れの大きさ A 地震の規模 B 地震とは何か	地震の記録をもとに、地震の揺れの大きさや規模と地震の発生について理解する	○				・震度、マグニチュード、地震の発生や震源、震央などの知識を身に付けている。		ワークhシート
					2 地面の揺れの伝わり方	【実習1】地震による地面の揺れの広がり方 「地震による地面の揺れの広がり方を調べる」	○	○			・初期微動、主要動、P波、S波、初期微動継続時間について理解し、知識を身に付けている。 ・初期微動継続時間と震源までの距離を考えることができる。		ワークシート
					3 地面の揺れ方の規則性	【実習2】地震による地面の揺れの伝わり 「地震計の記録から地面の揺れの規則性を調べる」	○	○					ワークシート
					4 地震の災害	【やってみよう】 「地震によって起こる液状化の現象を実験で確かめてみよう」		○	○		・地震災害の特徴を調べてまとめ、表現している。		ワークシート
					3章 地層								
					1 地層のでき方	【やってみよう】「土砂の堆積のようすを調べてみよう」	○				・噴火警戒レベルやハザードマップなど災害から身を守る仕組みに関わろうとしている。 ・自然がもたらす火山災害について調べ、記録する技能を身に付けている。 ・地層が水平にできていることに気づき、粒の大きさなどから堆積した環境などを考えることができる。・粒の大きさと沈み方の関係を実験で調べ記録している。		ワークシート
	2 地層の観察	【やってみよう】 「柱状図から地層の広がりを考えてみよう」		○			・複数の地点の地層の柱状図などを比較し、地層の広がりを推定し、自らの考えを導いたりまとめたりして、表現している。 ・地層の重なり方や柱状図から地層が広がっていることを理解している	ワークシート					
	3 堆積岩と化石 A 堆積物が固まってできた堆積岩	【観察5】堆積岩の観察 「堆積岩のつくりと構成物質のちがいを調べる」		○			・観察器具を使って、堆積岩や化石の様子をスケッチし、特徴をまとめることができる。 ・堆積岩、化石の特徴をもとに、地層のできた時代や当時の自然環境について考えることができる。	ワークシート					
	B 化石	【やってみよう】「化石を観察してみよう」	○	○				ワークシート					
	3	4	4章 大地の変動(4時間) 1 火山や地震とプレート A 世界のプレート B 日本付近のプレート	【やってみよう】 「どのような場所に火山や地震が多いか調べてみよう」	○	○			・世界の火山と震央の分布の関係を考えることができる。	観察プリント			
			2 地形の変化とプレートの動き	プレートの動きとさまざまな地形のでき方を関連付けてとらえる	○	○			・プレートの動きによっていろいろな地形ができることを理解している。	観察プリント			
			3 自然の恵みと災害 A 自然のもたらす災害 B 自然の恵み	【やってみよう】 「自然の恵みや災害について調べてみよう」		○	○		・自然がもたらす恵みや火山災害と地震災害を調べようとしている。	観察プリント			
			探究活動 震源はどこか	【探究活動】 「地震が発生した場所(震源)をつきとめる」			○		・課題を設定し、震源の位置を複数の位置のデータをもとに調べようとしている。	観察プリント			